



5速トランスミッションキット 取扱説明書

商品番号 : 02-04-1822
適応車種 : マグナ50
フレーム号機: AC13-1000010~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品はマグナ50専用となっております。その他の車種には取り付けられませんのでご注意ください。

～特 徴～

マグナ50 5速トランスミッションは、STD、4速に対してトルクバンドを有効に使用できるクロスレシオのトランスミッションキットです。ストリートコースにおいて扱いやすいギヤレシオを設定しスポーティーな走行を可能にします。又、弊社スペシャルクラッチの取り付けが可能です。



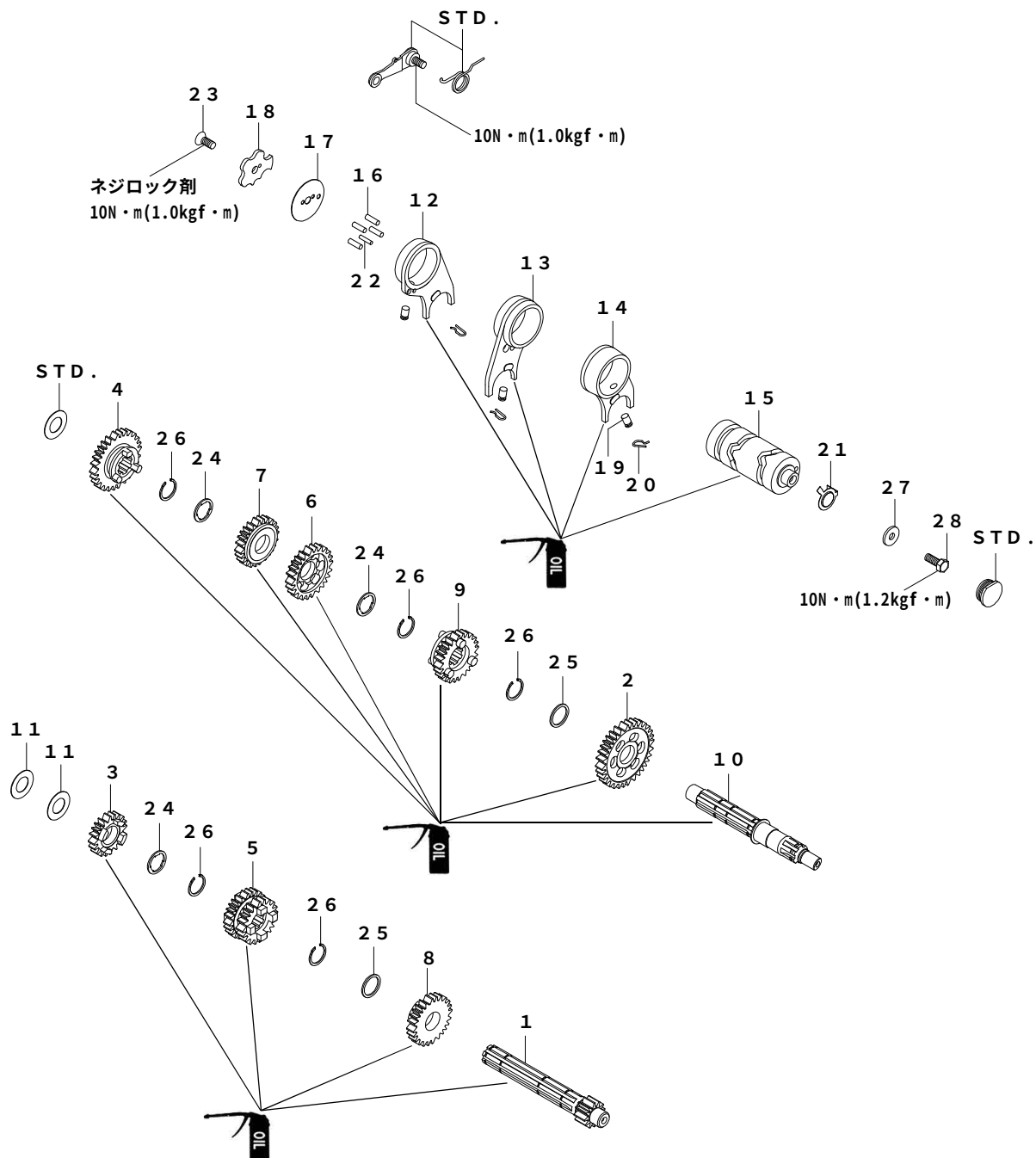
注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業内容に付きましては、エンジンを車体から取り外し、シリンダーヘッド、シリンダーピストン、セルモーター、フライホイール、オイルセパレートプレート、クラッチASSY、プライマリドライブ及びドリブンギヤ、オイルポンプ、カムチェーンがすでに分解され取り外されている状態での説明となります。これまでの取り外し作業はホンダ純正サービスマニュアル、マグナ50用を必ずご参照し確実に行ってください。
- ・ボルト、スクリュー、ナットの締め付けは、必ずトルクレンチを使用し指定トルクで締め付けて下さい。又指定された部分には、オイル、グリースを塗布して下さい。
- ・当製品組み込み時、左クランクケース内部の加工を必要としますので手袋を使用し手を保護した状態で行ってください。
- ・クランクケースガスケットは、必ず新品を使用して下さい。再使用した場合オイル漏れによるエンジントラブル等の原因となります。又再使用する部品に付いても点検し損傷や摩耗がある場合には新品と交換して下さい。
- ・当製品のキット内部品及び指定部品以外の使用は、なさないで下さい。又指定された加工以外は行わないで下さい。補償の対象外となります。
- ・当製品組み込み後のシフトチェンジパターンは1ダウン4アップのリターン式となります。シフトチェンジはクラッチが完全に切れた状態で確実に行ってください。無理にシフトした場合やクラッチを切らずにシフトした場合は、ギヤの破損や摩耗などの原因となります。
- ・エンジン始動時や走行中に異音が発生したと思われる場合やシフト困難になった場合は、直ちに車両を安全な場所に停止し、エンジンを止めて下さい。分解点検の必要性があります。
- ・他社製の点火系部品を使用された場合、キックスタータでエンジン始動の際に衝撃荷重によりギヤが破損する可能性が有りますので、他社製品との組み合わせは堅くお断り致します。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。
- ◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商品内容～

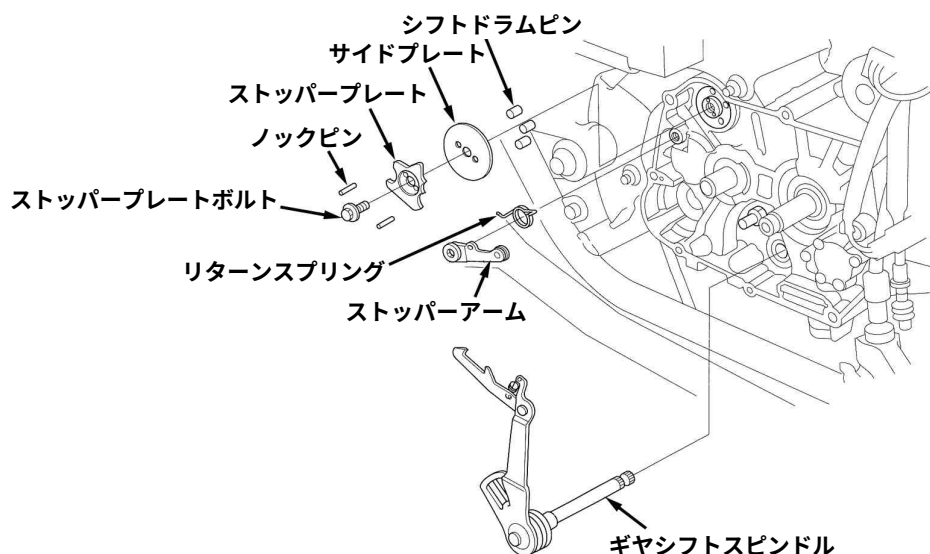


番号	部 品 名	個数	番号	部 品 名	個数
1	メインシャフト (14 T)	1	16	平行ピン	4
2	カウンターシャフト 1STギヤ (33 T)	1	17	ギヤシフトドラムサイドプレート	1
3	メインシャフト 2NDギヤ (17 T)	1	18	ギヤシフトドラムストッパープレート	1
4	カウンターシャフト 2NDギヤ (30 T)	1	19	ギヤシフトフォークガイドピン	3
5	メインシャフト 3RD/4THギヤ (20 T/22 T)	1	20	ギヤシフトフォークガイドピンクリップ	3
6	カウンターシャフト 3RDギヤ (28 T)	1	21	ニュートラルスイッチローター	1
7	カウンターシャフト 4THギヤ (25 T)	1	22	ストッパープレートセッティングピン	1
8	メインシャフト 5THギヤ (24 T)	1	23	フラットヘッドスクリュー 6×15	1
9	カウンターシャフト 5THギヤ (23 T)	1	24	スプラインワッシャ 17mm	3
10	カウンターシャフト	1	25	SPL.スプラインワッシャ 17mm	2
11	スラストワッシャ 17.2mm	2	26	エキスターナルサークリップ 17mm	5
12	R.ギヤシフトフォーク	1	27	ギヤシフトドラムサイドワッシャ	1
13	C.ギヤシフトフォーク	1	28	六角ボルト 6×16	1
14	L.ギヤシフトフォーク	1	工具	六角棒レンチ 5mm	1
15	ギヤシフトドラム	1			

～取 り 付 け 要 領～

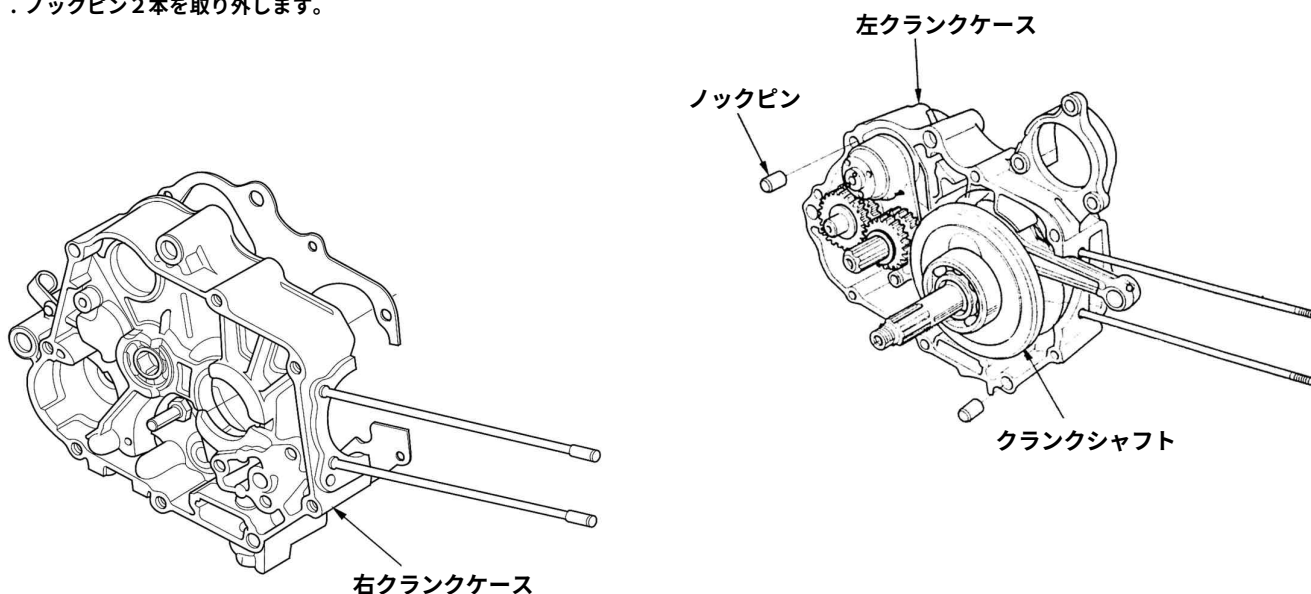
(ギヤシフトリンケージ取り外し)

1. 適当な台を使用し、右クランクケースが上側になる様にエンジンを置きます。この時クランクシャフトに損傷を与える様な置き方をしない様注意して下さい。
2. シフトドラムストッパーアームボルトを緩めシフトドラムストッパーアーム及びリターンズプリングを取り外します。
シフトアームのスプリングにより指を挟まないようにして下さい。ケガの原因となります。
3. シフトドラムストッパープレートボルトを抜き取り、シフトドラムストッパープレート、シフトドラムサイドプレート、ノックピン、シフトドラムピンをそれぞれ取り外します。
4. ギヤシフトスピンドルA S S Yを直すぐに引き抜きます。



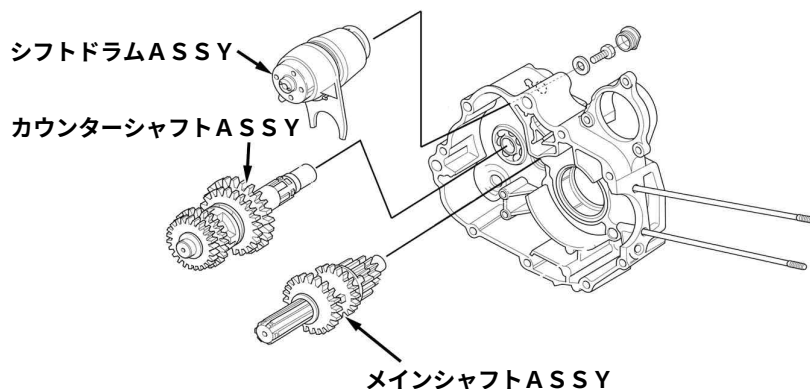
(クランクケースの分割)

1. 左クランクケースを上側になる様エンジンを置き換えます。
2. シフトドラム部のラバーキャップを外し、シフトドラムセッティングボルト及びワッシャをそれぞれ取り外します。
3. クランクケースボルト7本を外側から対角線上に緩めて取り外します。再度クランクケースを右クランクケースが上側になる様置き換えます。
この時左右のクランクケースが分割しない様に注意して下さい。
4. 右クランクケースをプラスチックハンマーで軽くたたきながら直すぐに引き上げクランクケースを分割して下さい。この時クランクケース合わせ面にキズを付けない様に注意して下さい。ケガの原因となります。
5. ノックピン2本を取り外します。



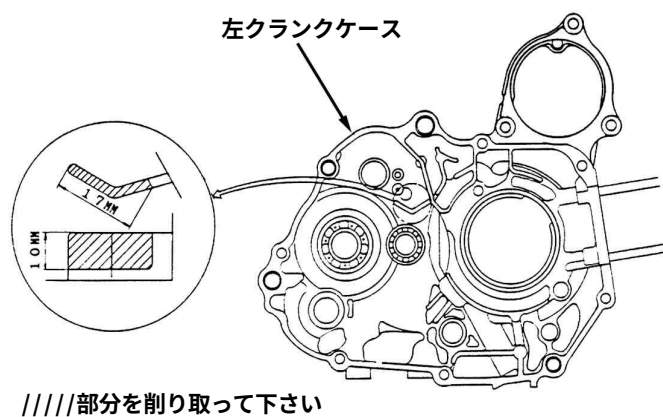
(トランスミッション取り外し)

1. カウンターシャフトスラストワッシャを取り外します。
2. 左クランクケースよりメインシャフトASSY、カウンターシャフトASSY、シフトドラムASSYを一体で取り外します。
各ギヤに指を挟まないようにして下さい。
3. クランクシャフトを直すぐに引き上げ抜き取ります。この時クランクシャフトに衝撃を与えない様注意して下さい。エンジントラブルの原因となります。



(左クランクケース加工)

1. メインシャフト及びカウンターシャフト部のベアリングに異物が入らない様にテープを貼ります。
2. メインシャフト側上部のリブをプライヤー等を使用して折ります。その後ヤスリ等で指定寸法まで削ります。《図参照》
この時各エッジ部分を丸く仕上げる様にして下さい。
ケースの加工部分等のエッジに注意して下さい。指等を切るケガの原因となります。
3. 左右クランクケースを洗浄しエアーを吹き付け異物等を取り除いて下さい。この時各ベアリング内部に異物が入っていないかをベアリングを指で回転させ引っ掛かり等が無いかを確認して下さい。
4. 左右クランクケースのベアリング部にエンジンオイルを塗布して下さい。左クランクケース側シフトスビン用オイルシールのリップにグリースを塗布して下さい。



(トランスミッション組み付け)

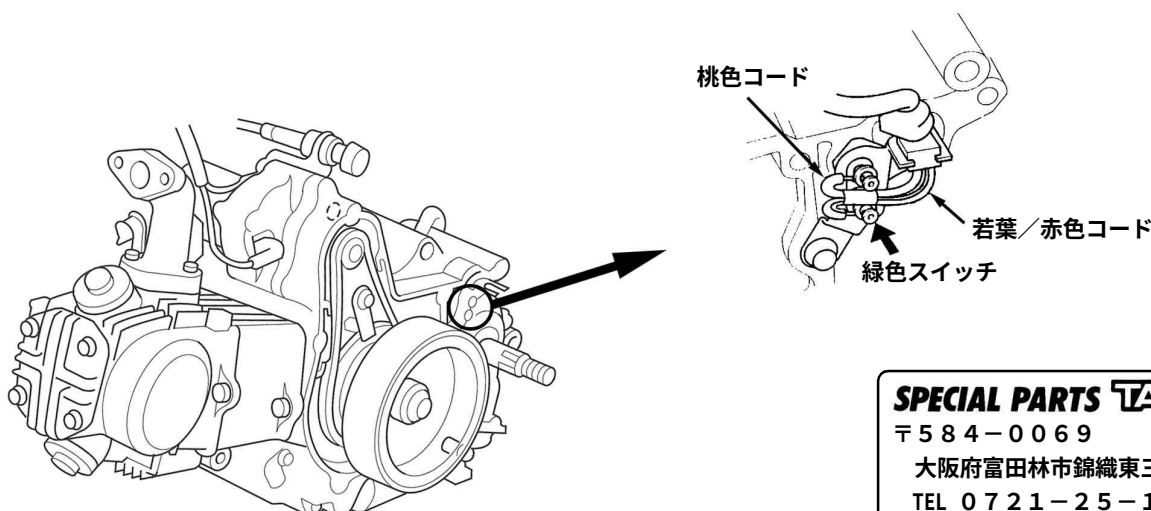
1. 左クランクケースを台の上に置きます。
2. メインシャフト側、カウンターシャフト側の各ギヤ及び撹動部、シフトドラムのフォーク及び撹動部にエンジンオイルを塗布します。メインシャフトとカウンターシャフトのギヤを噛み合わせシフトフォークの爪をそれぞれギヤの溝に差し込みます。
3. シフトドラムを回転させニュートラル状態にします。メインシャフト、カウンターシャフト、シフトドラム一体で左クランクケースに取り付けます。この時カウンターシャフト側オイルシールがめくれ上がらない様に注意してシャフトを差し込みます。オイルシールを傷付けた場合オイル漏れの原因となります。
4. STD. スラストワッシャをカウンターシャフト側に付属のスラストワッシャ2枚をメインシャフト側にそれぞれ取り付けます。この時スラストワッシャの組み忘れ、又は異なったスラストワッシャは使用しないで下さい。ミッションの負傷の原因となります。
5. クランクベアリング及び大端部にエンジンオイルを塗布し、クランクシャフトを左クランクケースに取り付けます。この時クランクシャフトの方向を間違わないで下さい。
6. クランクケースの合わせ面を脱脂し、ノックピン2本を取り付けて新品のクランクケースガスケットを取り付けます。右クランクケースを組み合わせます。この時クランクケースが密着している事を確認して下さい。密着していない場合は組み付け不良がないかを確認して下さい。
7. クランクケースを組み合わせた状態で左クランクケースが上側になる様に置き変えます。この時クランクケースが分割しない様にして下さい。
8. クランクケースボルト7本を中心より外側に対角線上に指定トルクで締め付けます。
9. STD. ワッシャのエッジ部を外側に向けシフトドラムセッティングボルトを指定トルクで締め付けてラバーキャップを取り付けます。

(ギヤシフトリンケージ組み付け)

1. 左クランクケースが上側になる様台に置きます。
2. シフトドラムにギヤシフトドラムピン4本とストッパープレートセッティングピンをそれぞれ差し込みます。
3. ギヤシフトスピンドルASYの撹動部にエンジンオイルを塗布しクランクケースに差し込みます。この時スピンドルがスムーズに入らない場合はスピンドルの曲がりや損傷を確認して下さい。
4. ギヤシフトドラムにシフトドラムサイドプレートを取り付けギヤシフトドラムストッパープレート裏側の穴位置をセッティングピンに合わせて取り付けます。
5. フラットヘッドスクリューにネジロックを塗布して指定トルクで締め付けます。
6. STD. シフトドラムストッパーアームにリターンズプリングを掛けストッパープレートに合わせて指定トルクで締め付けます。シフトアームのスプリングにより指を挟まない様にして下さい。ケガの原因となります。
7. メインシャフトを手で回転させながらシフトドラムのフラットスクリューにドライバーを使用しドラムを回転させて各ギヤの入り具合を確認して下さい。入りが悪い場合は組み付け不良がないかを確認して下さい。
8. クランクケースシリンダー取り付け面部分のクランクケースガスケットを切除し合わせ面からはみ出している部分をカッター等でキズを付けない様に切り取って下さい。
カッター等を使用の場合手袋を使用し手を保護して下さい。ケガの原因となります。
9. 取り外したその他の部品をサービスマニュアルを参照し取り外しと逆の手順で組み付けて下さい。

注意

ニュートラルスイッチコードの接続は、下側スイッチ（緑色）に若葉／赤色コードを接続して下さい。
桃色コードは、接続しませんのでショーとしない様にビニールテープ等を巻いて下さい。



SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>

キックスターターピニオンの注意事項

クランクケースの種類によりキックスターターピニオンがL.クランクケースと干渉して組み付け出来ない場合は○印部分をスターターピニオンとL.ケースに1mm程度のすき間が出る様にケースを加工して下さい。



SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

02-04-1121/1221/1361/1421/1621/1822/1371/1511/1381/1391/171/254